

# 風登原

## 第6号

校長:上間忠彦

学校教育目標)

- 自ら考え進んで学習する子
- 思いやりの心で行動する子
- 進んではたらき最後までやりぬく子
- 進んで体を鍛える子

### 6年生を中心に縦割り班清掃の開始です



五月二四日(木)  
 全校児童と全職員が体育館に揃って、「縦割り班清掃」の結団式を行いました。六年生の最上級生を中心に、サブリーダーの五年生と共に低学年の一年生も面倒を見ながら一緒に清掃をするのです。

リーダーを育むと共に、低学年にも自覚を促す効果を狙って行っています。



#### ■清掃をする意義

まず「私」↓「公」の精神を育むことです。自己肯定感と自己有用感を育てます。自分が必要とされている。自分は縦割り班の班長で後輩へ指示をする。

- 一、心を磨く人になる
- 二、謙虚な人になる
- 三、気づく人になる
- 四、感動の心が育つ
- 五、感謝の心が育つ

低学年の後輩達も先輩の指示に従いみんなで協力して清掃をすることが楽しくなります。

充実感や成就感が芽生えて来ます。そして後輩達も、先輩のようになるうと尊敬の念を感じてくるのです。気づく人になることによって、無駄がなくなりまます。その「気づき」を最も引き出してくれるのが「黙清掃」なのです。心を磨く人になれるよう育んで行きます。



「率先垂範」：自ら進んで先頭に立ち、模範(手本)を示す

「活性化」とは、子供を動かすこと